

日油グループ 会社案内

バイオから宇宙まで



OUR POLICY

「信頼される企業」であり続けるために

Top Message

日油グループは、「バイオから宇宙まで、化学の力で新しい価値を創造する企業グループとして、人と社会に貢献します。」を経営理念とし、1937年の創立以来、時代の要請に応じた製品の供給を通じてさまざまな産業分野の発展に貢献することを使命としてきました。

現代社会は、気候変動、資源・エネルギー問題さらには健康や安全への懸念など多岐にわたる課題を抱えています。日油グループは、これらの課題に対して、生活の豊かさ貢献する機能材料を開発・供給する存在感のある企業グループとして「ライフ・ヘルスケア」「環境・エネルギー」「電子・情報」の3分野へ経営資源を投入し成長を図ってまいります。

お客様のニーズに合わせたカスタム製品や革新的な技術を提供することで、長期的なパートナーシップを築きながら、共に成長することを目指しています。

そして、持続可能な社会の実現に貢献すべくCSR活動に積極的に取り組み、ステークホルダーの皆様から「信頼される企業」であり続けたいと願っております。

皆様におかれましては、今後とも日油グループの事業運営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

沢村 孝司



Contents

- 01 OUR POLICY
- 03 組織図
- 04 事業構成
- 05 機能材料事業
- 07 化薬事業
- 09 機能食品事業
- 11 ライフサイエンス事業
- 13 防錆事業
- 15 研究開発
- 17 国内拠点、海外拠点
- 19 会社概要、沿革
- 21 CSRの取り組み

経営理念体系

経営理念

バイオから宇宙まで、化学の力で新しい価値を創造する
企業グループとして、人と社会に貢献します。

価値観

挑戦 公正 調和

行動規範

- 1 人と社会の発展のため、最高の品質とサービスをグローバルに提供します。
- 2 総合力を発揮し、幅広い分野で新しい価値を創造する先端技術と製品を開発します。
- 3 意欲的に挑戦し、自己の成長と充実したライフスタイルの実現を目指します。
- 4 多様な個性を尊重し、高い倫理観と良識をもって公正に行動します。
- 5 安全や環境との調和を強く意識し、個々の力を結集して社会的課題を解決します。

方針・宣言・ポリシー

倫理行動規範

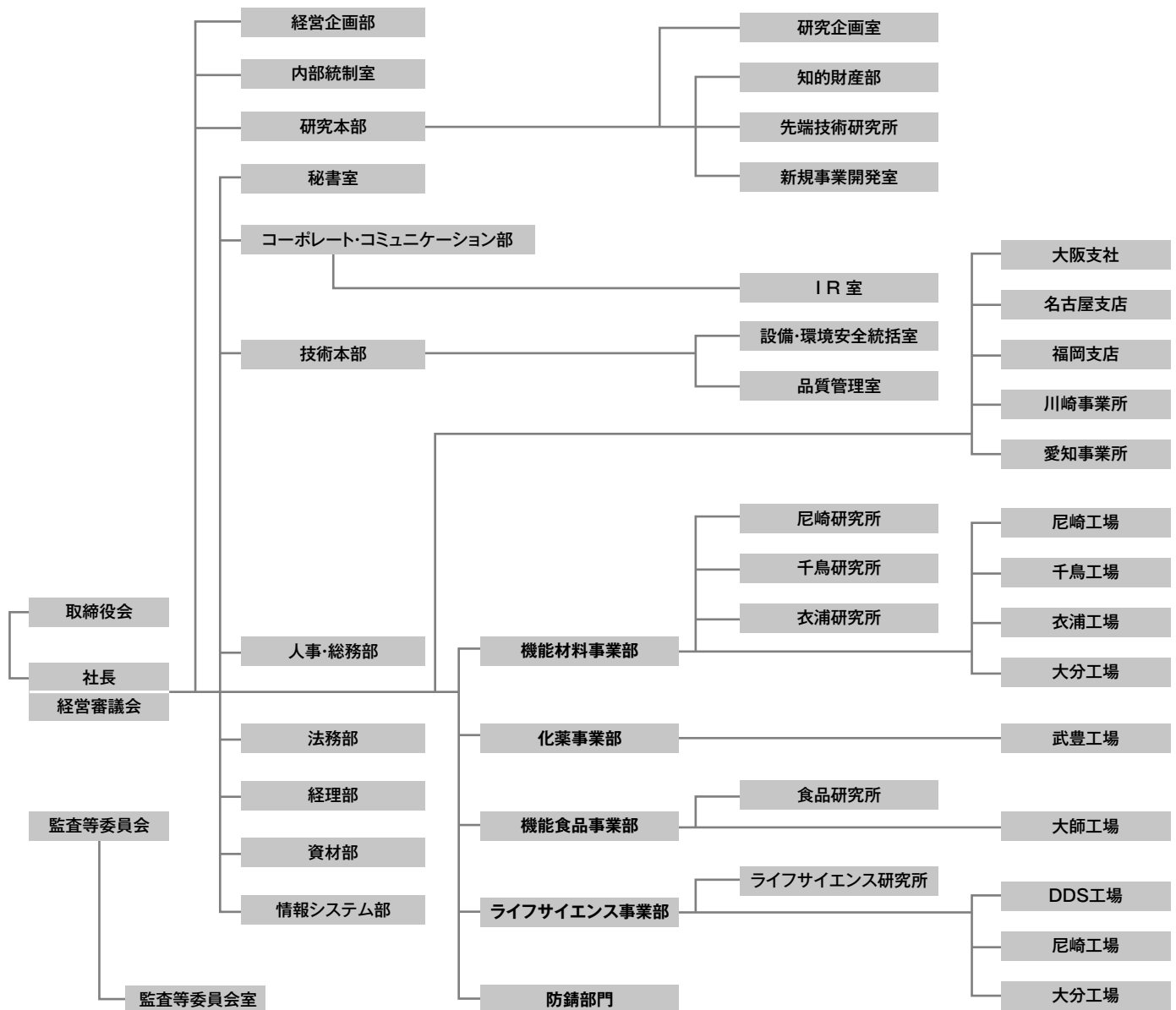
当社グループの使命とあるべき姿を示す「経営理念」、経営理念を实践する上で重視する3つの「価値観」、経営理念と価値観に基づき、業務において具体的な行動を实践するための心構えを示す「行動規範」を軸としています。行動規範の下に「方針・宣言・ポリシー」を配し、倫理行動規範を経営理念体系全体の基礎と位置づけています。

OUR ORGANIZATION

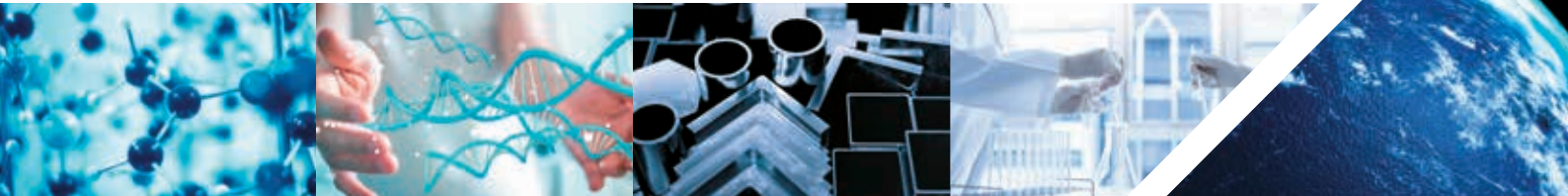
多彩な領域でグローバルに貢献。



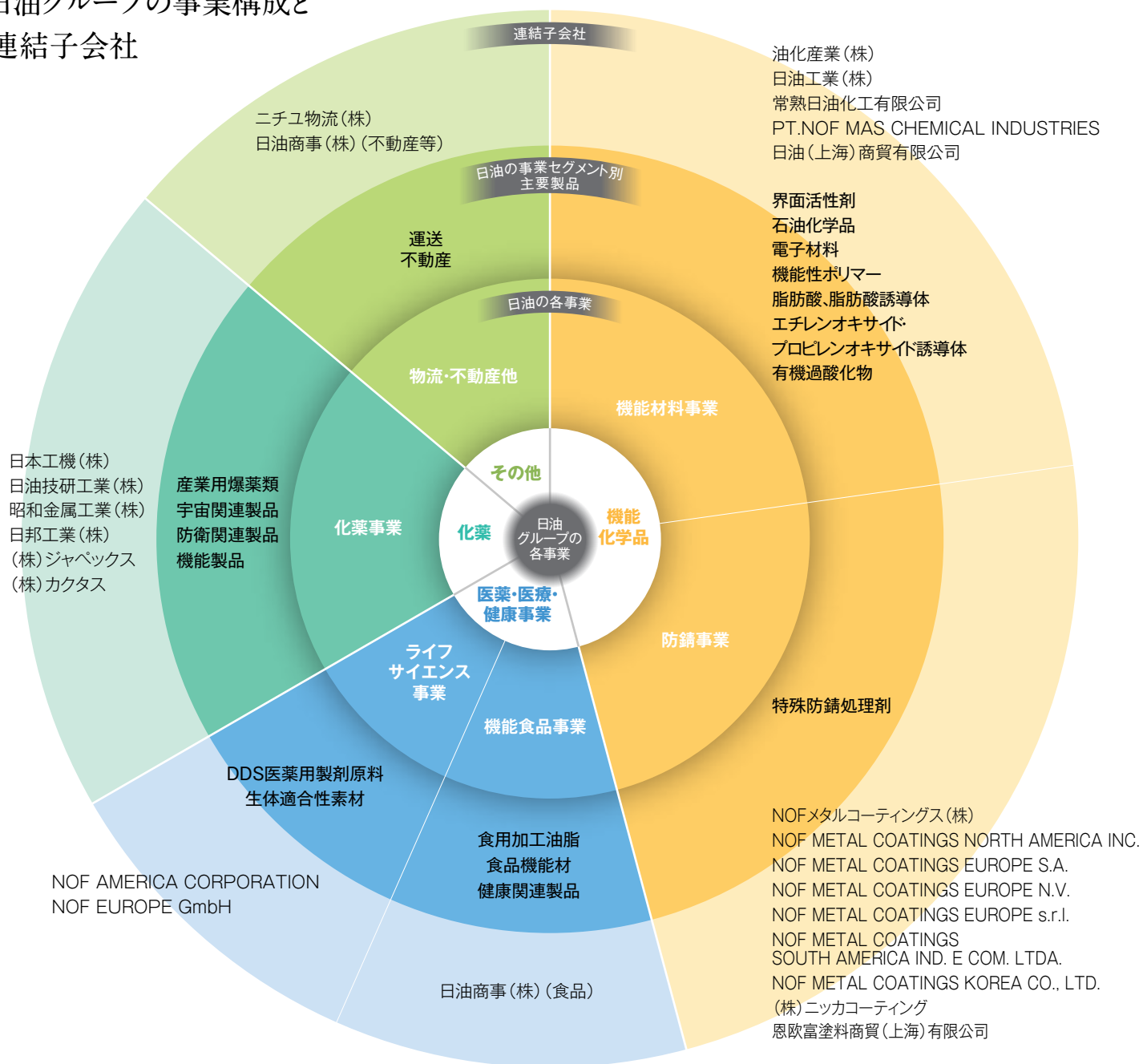
組織図



日油グループは、常に時代の先端分野に事業を拡大し、「バイオから宇宙まで」化学メーカーという枠では捉えきれない領域で新しい価値を提供し続け、広く社会に貢献しています。現在は、機能材料、化薬、機能食品、ライフサイエンス、防錆等の事業を展開し、それぞれの固有技術は、様々な産業、生活関連分野で高い評価と信頼を得ています。



日油グループの事業構成と 連結子会社





機能材料事業

機能材料事業は、1910年の油脂事業創業以来、わが国油脂化学分野のパイオニアとして業界をリードしてきました。

現在では、着実に事業領域を拡大し、ライフ・ヘルスケア分野、電子・情報関連分野、環境・エネルギー分野に加えて樹脂・自動車分野に製品を展開しています。

● 主要製品

脂肪酸類

硬化油、一般脂肪酸、単体蒸留脂肪酸、ステアリン酸、オレイン酸、グリセリン、高級アルコール

脂肪酸誘導体・界面活性剤

金属石鹸、アニオン界面活性剤、カチオン界面活性剤、ノニオン界面活性剤、両性界面活性剤、繊維油剤、金属油剤、合成樹脂添加剤、重合用乳化剤、化粧品原料、医薬品原料、クリーニング用洗剤、食品用乳化剤、飼料添加剤、紙パルプ工業用薬剤、発酵工業用薬剤、各種洗剤原料、土木・建築・セラミック用添加剤

石油化学品

ポリエチレングリコール、ポリプロピレングリコール、ポリアルキレングリコール、消泡剤、エポキシ樹脂反応性希釈剤、各種(メタ)アクリル酸誘導体、各種ポリアルキレングリコール誘導体

有機過酸化物

不飽和ポリエステル樹脂硬化剤、塩化ビニール重合開始剤、低密度ポリエチレン重合開始剤、ポリスチレン、アクリルポリマー他用重合開始剤、ポリオレフィン架橋剤、各種合成ゴム架橋剤

機能性ポリマー

防曇剤、摺動性改良剤、異音防止剤、耐擦傷性改良剤、防汚剤、低収縮剤、熱可塑性エラストマー

石油化学品

ポリブテン、イソパラフィン系無臭溶剤

電子情報製品

ブロック化カルボン酸、液晶カラーフィルター用オーバーコート材、機能性シール材/コート材

● 製造拠点



尼崎工場



千鳥工場



衣浦工場



大分工場



常熟日油化工有限公司
(中国)



PT. NOF MAS
CHEMICAL INDUSTRIES
(インドネシア)



低刺激性界面活性剤

シャンプー、ボディソープなどの身体洗浄剤は、皮膚や目への刺激が少ない製品が求められています。この要望に応えて身体洗浄剤の特性に応じた低刺激性界面活性剤を開発しています。



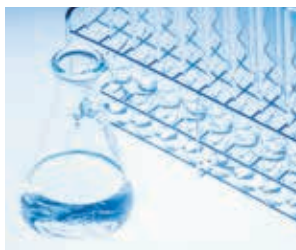
高機能アクリル系モノマー、ポリマー

電子部品の微細化・高速化の進展に伴い、需要が高まっている高機能アクリル系モノマー及びポリマーの開発を行っています。



高純度固体エステル

脂肪酸精製技術、エステル設計・合成技術を利用して、油脂化学品に高度な加工を施し、デジタル複合機などに適した高純度固体エステルの開発を行っています。



脂肪酸クロライド、脂肪酸アミン

アミノ酸活性剤や機能性高分子などの用途で使用される脂肪酸クロライドや化学工業製品の中間体、帯電防止剤、潤滑油添加剤、水処理剤などの用途がある脂肪酸アミンを製造しています。



有機過酸化物

有機過酸化物は、プラスチック、包装材料、太陽電池、バスタブ、ゴルフボールなどの合成樹脂製品や合成ゴム製品に使われています。様々なニーズに合わせた開発と新用途の開拓を行っています。



機能性ポリマー (防曇剤)

自動車ヘッドランプのレンズには、曇りを防止するために機能性ポリマーによる防曇剤が使用されています。



機能性ポリマー (熱可塑性エラストマー)

機能性ポリマー技術により開発した熱可塑性エラストマーは自動車部品など、耐油性、耐熱性が必要な用途に使用されています。



石油化学品

1969年に開設された大分工場では、ポリブテン、イソパラフィン系無臭溶剤などを製造。これらは化粧品、潤滑油、粘・接着剤、絶縁油などの原料として、広く関連業界に寄与しています。



電子情報製品

当社固有技術であるブロック化カルボン酸をベースにした液晶カラーフィルター用保護膜。高架橋密度化による液晶汚染防止、透明性、平坦性を兼ね備え、高機能カラーフィルターを構成します。

化粧品・医薬品材料

蓄積した精密合成技術と独自の精製技術により、多岐にわたる化粧品・医薬品素材を開発し製品化しています。最終製品に高い付加価値が付与できるよう、様々なご提案をしています。





化薬事業

未来への道程を切り拓く 最先端のパイロテクノロジー

化薬事業は、1919年に火薬事業として創業。以来、卓越した研究開発力と製造技術による高機能製品群と応用技術を創出し、提供してきました。

現在では、世界でも稀有な総合火薬メーカーとして確固たる事業基盤を築いており、産業用爆薬事業、防衛・宇宙開発事業及び民生品事業を展開しています。

産業用爆薬事業では、含水爆薬、アンホ爆薬及び電気雷管等により、トンネル掘削をはじめとする国土開発に寄与しています。

防衛・宇宙開発事業では、発射薬、推進薬、火工品等、最先端技術を活かした高性能製品によって、国の防衛と宇宙開発に貢献しています。

民生品事業では、凍結防止剤、海洋機器、示温材、滅菌資材、医薬品原料、防犯機器等、日常生活に関連する様々な分野へ製品を提供し、幅広く社会に貢献しています。

● 主要製品

爆薬

含水爆薬、アンホ爆薬、弾頭炸薬

火薬

防衛用発射薬、防衛用推進薬、宇宙開発用ロケット推進薬

填薬・組立

誘導弾、機雷

火工品他

雷管、ロケット用各種火工品、空包、安全発破器類、防犯機器、火薬類廃棄

環境対応製品

凍結防止剤、海洋機器、蒸気圧破碎薬剤

医療

心疾患治療剤用医薬原料(ニトログリセリン系)、医療用滅菌資材

● 主要製造拠点



武豊工場



種子島事業所
(宇宙航空研究開発機構：種子島)



日本工機株式会社



日油技研工業株式会社



**「はやぶさ2」衝突装置
(爆薬部)**

小惑星探査機「はやぶさ2」は、爆薬の力でインパクトを飛ばし人工クレーターを作る「衝突装置」という新たな機能を搭載しており、日本工機(株)がJAXAと共同で開発しました。



産業用爆薬類

国土開発や鉱山などで使用され、含水爆薬、アンホ爆薬、電気雷管、電磁誘導式起爆システム、爆薬遠隔装填システムなど、高性能かつ安全性の高い製品を開発しています。



蒸気圧破砕薬剤

日本工機(株)が業界で初めて開発した蒸気圧破砕薬剤による低振動破砕工法は、岩盤・岩石・コンクリート構造物などを水蒸気圧により低振動状態で破砕、周辺環境にも配慮しています。



海洋機器

日油技研工業(株)は、海洋観測・調査に必要な「海洋調査機器」の研究・開発に取り組み、海洋の多岐にわたる調査機器を開発・提供し、製品作りと技術サービスで国内外から注目されています。



防犯具

日本工機(株)の「ネットランチャー®」は、その作動によって網が飛翔・展開し、不審者に絡ませることによってその動きを拘束します。その間に避難・通報などが可能となります。

ネットランチャーは日本工機株式会社の登録商標です。



推進薬

1954年に製造を開始した推進薬は、主に防衛用ロケットや誘導弾の推進燃料として発展してきました。あらゆる種類の推進薬を市場に送り出し、その技術力は高い評価を得ています。

発射薬

創業以来、一貫して生産してきた防衛用・民需用の発射薬は厳しい品質保証体制下で常に高性能な製品を生み出し、蓄積してきた技術を活かして新製品開発にも力を注いでいます。

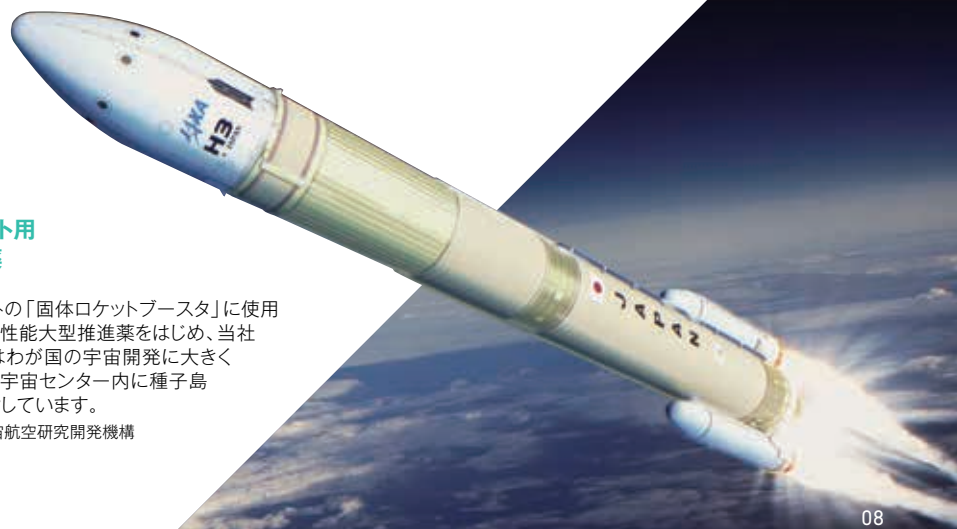
医薬原料

狭心症に効果があるニトログリセリンをベースにした製剤原料を製造。これは日本における高齢化、食生活の欧米化に伴い増加している心臓病患者への製剤用に供給しています。

**宇宙ロケット用
固体推進薬**

HII-Aロケットの「固体ロケットブースタ」に使用されている高性能大型推進薬をはじめ、当社の火薬技術はわが国の宇宙開発に大きく貢献。種子島宇宙センター内に種子島事業所を開設しています。

写真提供：宇宙航空研究開発機構





機能食品事業

「食」の機能を通じて サステナブルな社会と人々の健康に貢献します

機能食品事業は、創業以来、常に他社に先駆けて食用油脂の精製・加工技術の革新に取り組んできたパイオニアです。現在では事業領域を拡充し、加工油脂事業と健康関連事業を展開しています。

加工油脂事業では、マーガリン、ショートニング、フィリング・トッピング材などの食用加工油脂に加えて、製パン・製菓・加工食品向けの食品機能材によるフードロス削減や植物タンパク質の活用を推進し、サステナブルな社会の実現を目指しています。

健康関連事業では、当社独自の健康食品向け素材や油脂コーティング技術を展開することにより、健康食品市場の活性化を通じて、人々の健康への貢献に取り組んでいます。

● 主要製品

食品機能材

機能性油脂（製パン用・製菓用・加工食品用）

改質剤（製パン用・製菓用・加工食品用）

マーガリン

ショートニング

フィリング・トッピング材

クリーム用油脂

調製粉乳用油脂

健康食品素材

油脂コーティング製品

可溶化製品

健康食品ODM

栄養食品（プロテイン飲料）ODM

● 製造拠点



大師工場



食用加工油脂

食品のおいしさの主役・食用油脂。当社では様々な加工食品向けに各種の食用加工油脂を提供し、広く食品産業に貢献してきました。固有の油脂加工技術で多様化するニーズに対応します。



食品機能材

パンのソフト感や歯切れ、お菓子、フライ食品のサクサク感など、食品のおいしさ高めめるため、油脂に酵素、乳化剤等を加え、食感をおいしく変える技術、機能性を持った製品を開発しています。



健康食品素材

油脂の抽出、精製、安定化技術をもとに、健康な生活に寄与する機能性油脂の開発を行っています。また、脂質全体を視野に入れた研究開発に取り組む、幅広い機能性素材を展開しています。



油脂コーティング製品

独自開発の「油脂コーティング技術」は、油脂で芯物質をコーティングして安定性向上、味のマスキング、吸湿防止、接触回避などが可能です。また、それを応用した技術の開発も行っています。



栄養食品

たんぱく質と油脂の乳化技術を活かした「高たんぱく質飲料」、DHAなどを含む「機能性油脂飲料」のコンセプトづくりから製造、最終製品の品質保証までワンストップでサポートし、お客様の商品アイデアをカタチにします。



可溶化製品

油脂の乳化技術を活かして、水に溶けない脂溶性成分を乳化させ、加工した可溶化製品の開発をしています。脂溶性成分の飲料やゼリーへの配合を可能にし、さらなる新機能の開発も行っています。





ライフサイエンス事業

高機能なライフサイエンス素材で 世界の医薬・医療業界の技術革新へ貢献

医薬品業界では、薬物の治療効果を最大限に発揮させる薬物送達システム(DDS:Drug Delivery System)を利用した医薬品が数多く商品化され、患者の治療に役立っています。

当社は、DDS分野において、ポリエチレングリコール(PEG)誘導體、機能性脂質、高純度ポリソルベートなどの高機能素材を提供しています。

また、生体適合性素材であるLIPIDURE®(MPCポリマー(2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン重合体))をキーマテリアルとして、アイケア用途等の医薬品分野、医療用デバイス分野、診断薬分野へ展開しています。

これからも、高機能なライフサイエンス素材で世界の医薬・医療業界の技術革新へ貢献してまいります。

● 主要製品

PEG誘導體

機能性脂質(核酸・遺伝子送達用脂質、PEG脂質)

高純度ポリソルベート80

生体関連材料

コンタクトレンズ関連材料、アイケア用材料、医療機器用コーティング材料、

生化学・体外診断薬用添加

診断・研究用試薬

アッセイ用試薬、酸化ストレスマーカー

● 製造拠点



DDS工場



尼崎工場



大分工場MPCプラント



PEG誘導体

当社独自の高分子ならびに有機合成・高純度精製技術を駆使してDDS分野向けにPEG誘導体を提供。また、開発が活発な抗体医薬品市場に対し、抗体薬物複合体(ADC)用リンカーを展開しています。



高純度ポリソルベート80

ポリソルベートは、薬物の乳化剤、可溶化剤、安定化剤として使用されています。当社は、高純度オレイン酸を原料に、高度なエチレンオキサイド付加技術にて製造し、日本・欧州・米国・中国局方に対応した製品を展開しています。



アイケア用材料

LIPIDURE®の高保湿・保護機能が近年特に注目されており、アイケア用材料として用いられています。



生化学・体外診断薬用添加剤

LIPIDURE®は、生化学研究用高機能添加剤としても有用です。合成高分子の化学合成品なので、試薬の管理が容易になり、試薬性能の向上・改善及び生物学的危険性の排除が期待できます。



酸化ストレスマーカー

動脈硬化、ガン、糖尿病など、老化に伴う多くの病気が酸化ストレスに起因するといわれています。脂質、遺伝子、糖を対象として、その酸化ストレスを測定するマーカーを開発しています。



機能性脂質

GMPに対応した高純度リン脂質をリボソーム医薬品向けに展開しています。また、近年注目されている核酸医薬品や遺伝子治療薬向けにPEG脂質や核酸・遺伝子送達用脂質などを開発しています。

(写真提供:日本エフイー・アイ株式会社)



コンタクトレンズ関連材料

MPCを用いたソフトコンタクトレンズは、生体適合性が高く、装着時に乾燥による不快感がある方にも好評を頂いています。また、LIPIDURE®はコンタクトレンズのバックキング液にも用いられています。



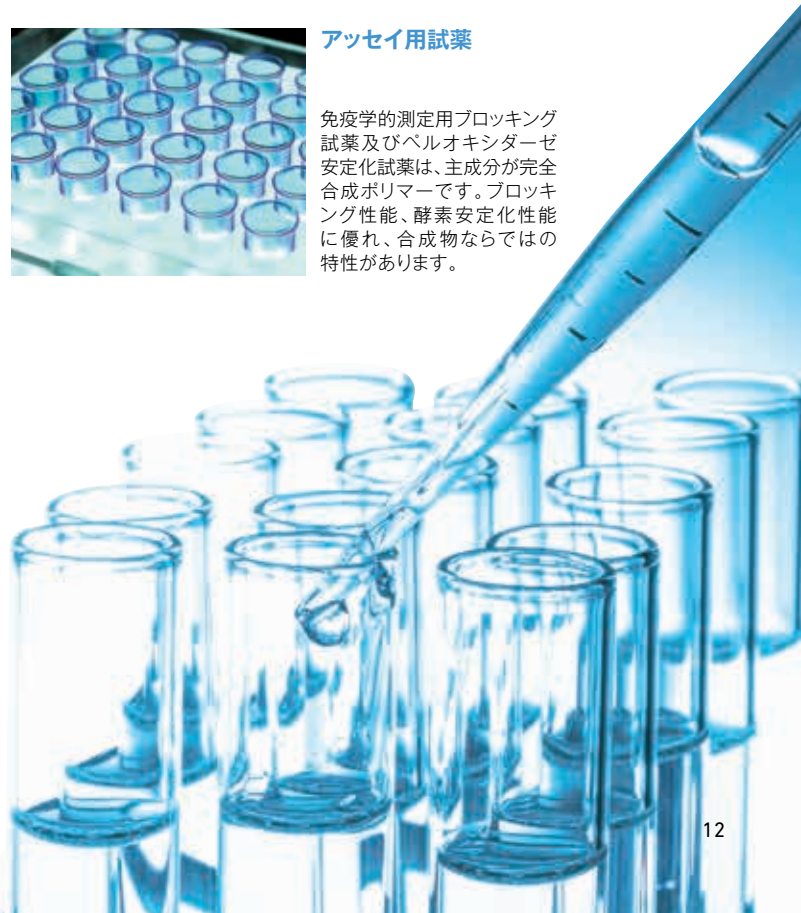
医療機器用コーティング材料

人工臓器、カテーテル、手術器具等の医療機器で求められる機能に、抗血栓性があります。LIPIDURE®は、コーティングで血小板や蛋白質の吸着を防ぐことができ、医療デバイスのコーティング材料として注目されています。



アッセイ用試薬

免疫学的測定用ブロッキング試薬及びペルオキシダーゼ安定化試薬は、主成分が完全合成ポリマーです。ブロッキング性能、酵素安定化性能に優れ、合成物ならではの特性があります。





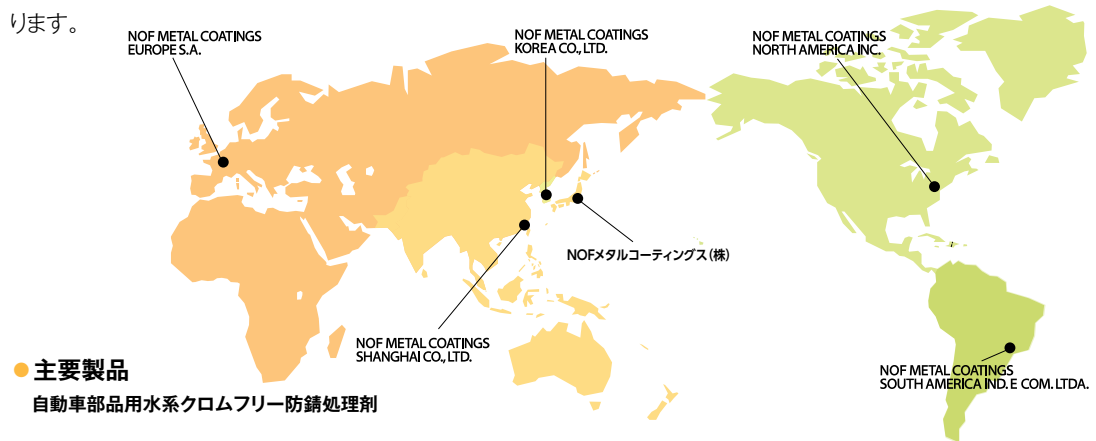
防錆事業

独創性の高い水系防錆処理剤を核に
最先端の表面処理技術で環境問題に貢献。

防錆事業は、独創性の高い水系防錆処理剤を核として最先端の表面処理技術を提供し、自動車部品防錆処理の世界的デファクトスタンダードとなるまでに発展してきました。

現在では、国内及びアジア地域で事業を展開するNOFメタルコーティングス株式会社、北米地域ではNOF METAL COATINGS NORTH AMERICA INC. (米)、欧州地域(アフリカ及び南米を含む)ではNOF METAL COATINGS EUROPE S.A. (仏)の3極でグローバルなネットワークを構築し、全世界の自動車生産拠点に向けた水系防錆処理剤の供給体制を整えています。

これからも環境にやさしい防錆処理を最優先課題に、高機能製品の開発と防錆処理技術の向上に取り組んでまいります。



NOFメタルコーティングス株式会社



NOF METAL COATINGS NORTH AMERICA INC. 本社(アメリカ)



NOF METAL COATINGS EUROPE S.A. 本社(フランス)



NOF METAL COATINGS KOREA CO., LTD. (韓国)



NOF METAL COATINGS SOUTH AMERICA IND. E COM. LTDA. (ブラジル)



**水系クロムフリー
防錆処理剤 ジオメット®**

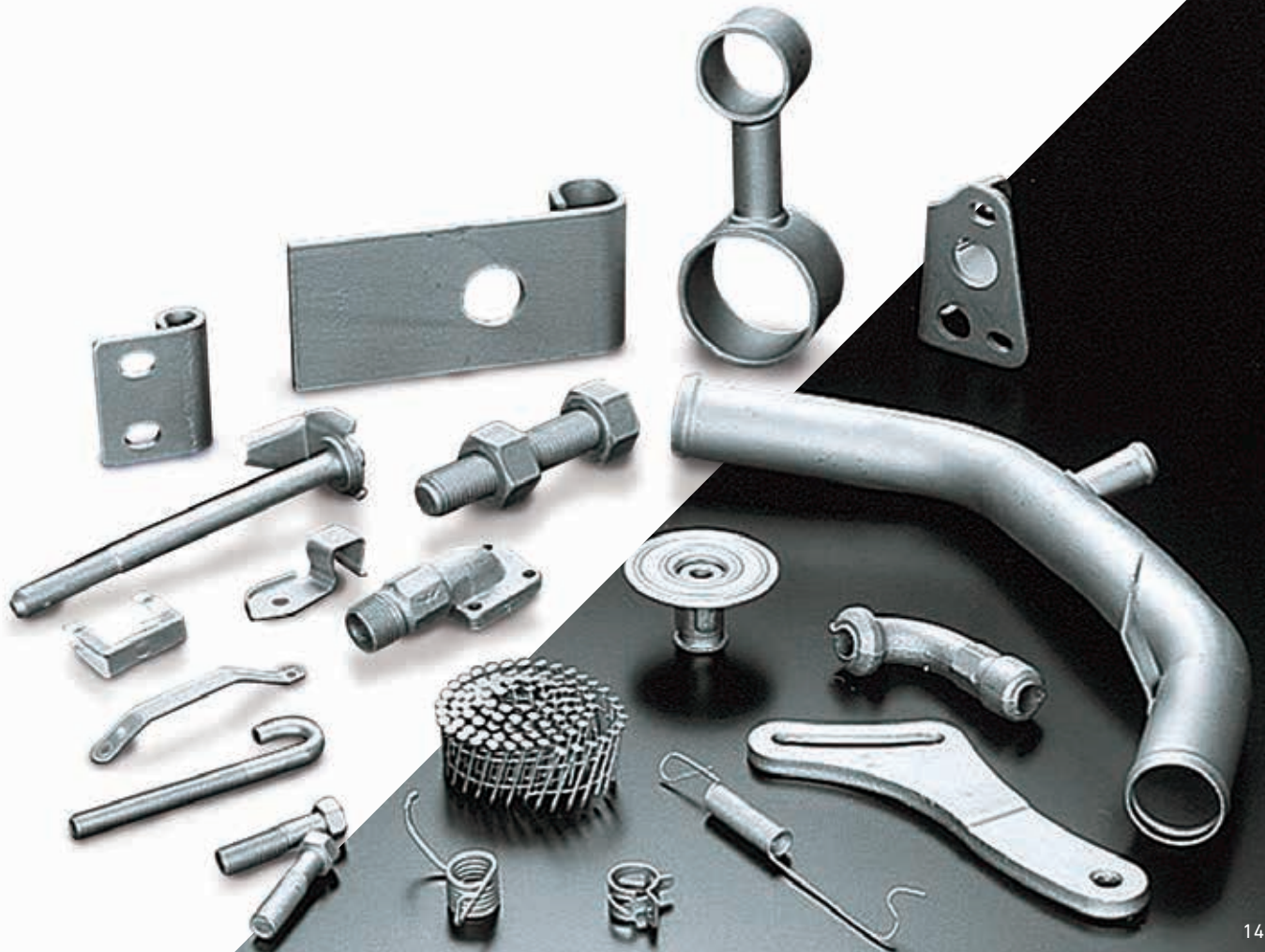
「ジオメット®」はクロムを含まない、環境にやさしい水系防錆処理剤です。自動車部品、建築金物などの防錆処理に使用され、高い評価を得ており、世界の自動車等に広く採用されています。



**ジオメットプラス®
エコート®シリーズ**

ボルトの締結に欠かせない潤滑安定剤。自動車用途やアクアラインのセグメントボルト、橋梁など土木用途にも使用され、プレハブ住宅金具、家電、船舶機器など多様な分野に展開しています。

ジオメット、ジオメットプラスはNOF METAL COATINGS NORTH AMERICA INC.の登録商標です。
エコートはNOFメタルコーティングス株式会社の登録商標です。

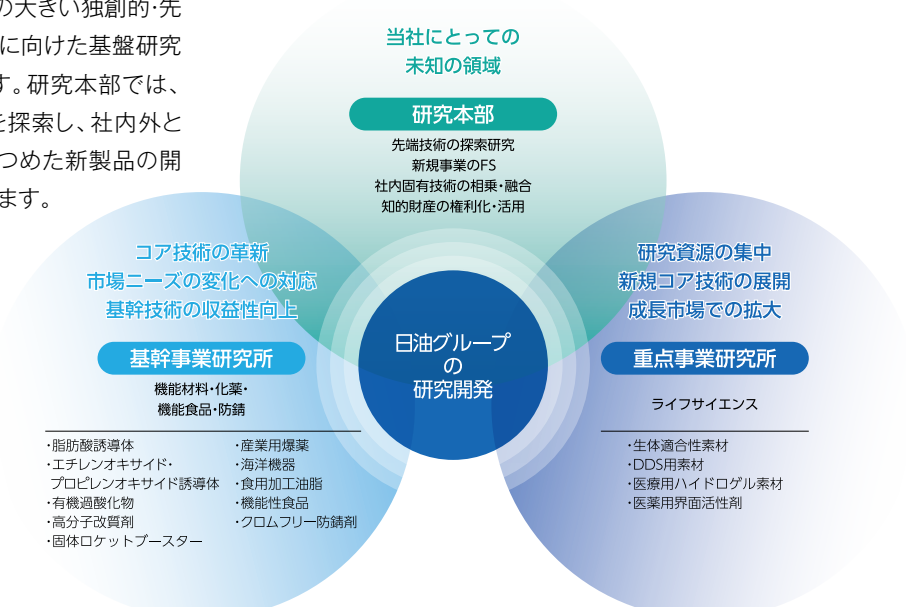




研究開発

Innovative Materials, Advanced Technologies.
 オープンイノベーションや産学連携等、社外を活用した
 新素材・新技術の探索と、社内シナジーにより
 新たな開発に取り組む「挑戦と協創」を推進します。

日常の生活スタイルを変化させるIT・情報家電の発達、生命の深奥にまで切り込もうとするライフサイエンスの革新等、技術進化が目覚ましい状況の中で、化学素材分野においても時代に適応できる変革が求められています。これらの課題に対応するため、機能材料、化薬、機能食品等の基幹事業を支える各研究所、ライフサイエンスの重点事業を目的に開設した研究所、それぞれの研究拠点において、時代のニーズをいち早く捉えた「新技術・新製品の開発」に挑戦し続けています。また、研究本部は、全社研究戦略の企画・立案を行うとともに、各事業部門研究所間の技術の連携を行う横串機能と、将来の波及性と効果・効能の大きい独創的・先駆的素材や技術の開発や応用に向けた基盤研究を行う縦串機能を担っています。研究本部では、グローバルに新素材・新技術を探査し、社内外との連携を深めて時代の先を見つめた新製品の開発・新技術の応用に挑戦しています。





先端技術研究所

先端技術研究所は、バイオマテリアル、機能材料、ファイナポリマーを主体に研究に取り組んでいます。内外の研究機関との情報交換・技術交換、異業種を含めた共同研究も行っていきます。



新規事業開発室

新規医薬医療素材と技術の研究開発に注力し、オープンイノベーションの共創パートナーの発掘を目的としてナノ医療イノベーションセンター(iCONM)内に研究拠点を設置し、開発を行っています。



尼崎研究所
(機能材料事業部)

油脂とその誘導体、界面活性剤、高分子に関する応用研究を中心に、様々な角度からアプローチし、資源・環境・エネルギー、ヘルスケア、電子・情報分野における高機能・高付加価値製品の開発に注力しています。



千鳥研究所
(機能材料事業部)

ポリアルキレングリコール誘導体の開発で培った酸化エチレン/酸化プロピレンの精緻な重合技術を活用し、ヘルスケア、電子情報、環境エネルギー分野の技術に貢献する高機能・高付加価値製品を開発しています。



衣浦研究所
(機能材料事業部)

有機過酸化物の研究・開発により培われた合成技術、分析技術、重合技術、評価技術などを高度に利用した高機能性ポリマーなど最先端素材の開発、および固有技術を駆使したブロック化カルボン酸製品の開発を行っています。



研究開発部
(化学事業部)

新技術、新分野の開拓、海外との協力体制を構築しながら推進薬等の火薬関連製品を開発しています。また、試験設備として環境を考慮し、鉱山内閉空間を活用した神岡出張所が力を発揮しています。



食品研究所
(機能食品事業部)

油脂加工、乳化、粉末化、油脂コーティングなどの加工技術と、酵素、乳化剤、健康食品向け素材などの機能性を有する素材を組み合わせ、サステナブルな社会や人々の健康に貢献する新製品の開発に取り組んでいます。



ライフサイエンス研究所
(ライフサイエンス事業部)

PEG誘導体や機能性脂質、MPCポリマーなどの高品質な素材をバイオ医薬品分野、医療デバイス分野、診断薬分野に広く展開し、医薬・医療技術の進歩に貢献する研究開発を行っています。



日本工機株式会社
研究開発部

防衛装備品製造技術、各種火薬類及び精密加工品製造技術を駆使して、従来にないセキュリティ分野、防犯分野の製品開発を行い、各方面から期待されています。



日油技研工業株式会社
研究開発部

固有技術をベースに、その利用や新しい技術を加えた複合化を得意とし、化学・電気・機械・制御・加工など各専門領域を融合した研究開発体制により、数多くの新製品を創り出しています。



NOFメタルコーティングス株式会社
技術開発部

金属部品用水系クロムフリー防錆処理剤の世界的なリーディングサプライヤーです。自動車用部品などの防錆処理の開発を行い、他社に先駆けて環境負荷の少ない高性能な製品を開発上市しています。



海外拠点

グループ企業、連結子会社企業

- 42 常熟日油化工有限公司
- 43 PT. NOF MAS CHEMICAL INDUSTRIES
- 44 NOF METAL COATINGS NORTH AMERICA INC.
- 45 NOF METAL COATINGS EUROPE S.A.
- 46 NOF METAL COATINGS EUROPE N.V.
- 47 NOF METAL COATINGS EUROPE s.r.l.
- 48 NOF METAL COATINGS SOUTH AMERICA IND. E COM.LTDA.
- 49 NOF METAL COATINGS KOREA CO., LTD.
- 50 NOF METAL COATINGS SHANGHAI CO., LTD.
- 51 NOF EUROPE GmbH
- 52 NOF AMERICA CORPORATION
- 53 日油(上海)商貿有限公司

BELGIUM
FRANCE 45 51 GERMANY
47
ITALY

NETWORK

日油グループは国内外の拠点を通じグローバルに事業展開を行っています。

国内拠点

本社・支社・ 支店・営業所

- 1 本社【東京都】
- 2 大阪支社【大阪府】
- 3 名古屋支店【愛知県】
- 4 福岡支店【福岡県】
- 5 札幌営業所【北海道】

工場

- 6 尼崎工場【兵庫県】
- 7 川崎事業所【神奈川県】
- 8 千鳥工場【神奈川県】
- 9 大師工場【神奈川県】
- 10 DDS工場【神奈川県】
- 11 大分工場【大分県】
- 12 愛知事業所【愛知県】
- 13 武豊工場【愛知県】
- 14 神岡出張所【岐阜県】
- 15 種子島事業所【鹿児島県】
- 16 衣浦工場【愛知県】

研究所

- 17 先端技術研究所【茨城県】
- 18 新規事業開発室【神奈川県】
- 19 尼崎研究所【機能材料事業】【兵庫県】
- 20 千鳥研究所【機能材料事業】【神奈川県】
- 21 衣浦研究所【機能材料事業】【愛知県】
- 22 食品研究所【神奈川県】
- 23 ライフサイエンス研究所【神奈川県】
- 24 ライフサイエンス研究所【愛知県】
- 25 ライフサイエンス研究所【大分県】
- 26 研究開発部【化薬事業】【愛知県】

グループ企業、 連結子会社企業

- 27 油化産業(株)【東京都】
- 28 日油工業(株)【大阪府】
- 29 (株)ジュアンビューティ【東京都】
- 30 (株)ニチュ・テクノ【神奈川県】
- 31 日本工機(株)【東京都】
- 32 日油技研工業(株)【埼玉県】
- 33 昭和金属工業(株)【茨城県】
- 34 日邦工業(株)【静岡県】
- 35 (株)ジャベックス【東京都】
- 36 (株)カクタス【東京都】
- 37 NOFメタルコーティングス(株)【神奈川県】
- 38 (株)エヌ・シー・ゼット【愛知県】
- 39 (株)ニッカコーティング【埼玉県】
- 40 ニチュ物流(株)【神奈川県】
- 41 日油商事(株)【東京都】



各事業所の連絡先、住所はこちらから
<https://www.nof.co.jp/company/plant>

グループ会社の連絡先、住所はこちらから
<https://www.nof.co.jp/company/group-companies>



OUTLINE

会社概要 (2023年3月31日現在)

- 会社名 日油株式会社 (英名NOF CORPORATION)
- 創立 1937年6月1日
- 設立 1949年7月1日
- 本社所在地 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
- 資本金 177億4,200万円
- 売上高 2,177億円 (連結)
1,551億円 (単体)
- 従業員数 3,818名 (連結)
1,762名 (単体)

- 役員 代表取締役会長兼会長執行役員 宮道 建臣
- 代表取締役社長兼社長執行役員 沢村 孝司
- 取締役兼常務執行役員 斉藤 学
- 取締役兼常務執行役員 山内 一美
- 社外取締役 宇波 信吾
- 社外取締役 林 いづみ
- 取締役 監査等委員 常勤 美代 眞伸
- 社外取締役 監査等委員 伊藤 邦光
- 社外取締役 監査等委員 相良 由里子
- 社外取締役 監査等委員 三浦 啓一

HISTORY

沿革



明治43年設立当時の尼崎工場



昭和12年7月20日 日本油脂創立披露会

1910年代

- 1910.9 (明治43年) 日本リバー・ブラザーズ社 (現尼崎工場) 設立
- 1917.8 (大正6年) 鈴木商店王子製油所 (旧王子工場) 設立
- 1919.11 (大正8年) 帝国火薬工業 (現愛知事業所武豊工場) 設立

1930年代

- 1936.6 (昭和11年) 日邦工業 (株) (前身の日本漆器工業 (株)) 創立
- 1937.6 (昭和12年) 第一次日本油脂 (株) (本社:日産館) 設立
- 1938.1 (昭和13年) 北海道油脂工業 (株) 他14社合併

1940年代

- 1943.2 (昭和18年) 昭和金属工業 (株) 設立
- 1945.4 (昭和20年) 日本鉱業 (株) 化学部門の営業譲渡を受け、日産化学工業 (株) に社名変更
- 1947.6 (昭和22年) 日油商事 (株) (前身の日勢商事 (株)) 創立
- 1949.7 (昭和24年) 第二次日本油脂 (株) (本社:日本橋白木屋) 設立 (企業再建整備法により独立)

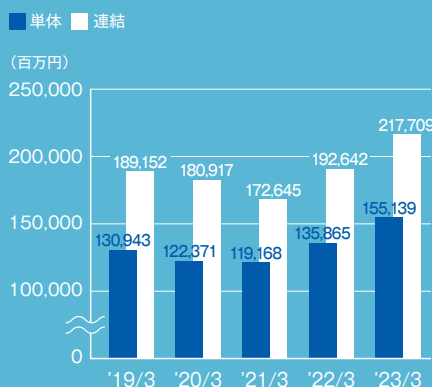
1950年代

- 1951.10 (昭和26年) 本社を丸の内東京ビルに移転
- 1954.10 (昭和29年) ロケット用推進薬製造開始
- 1957.2 (昭和32年) 有機過酸化化物製造開始

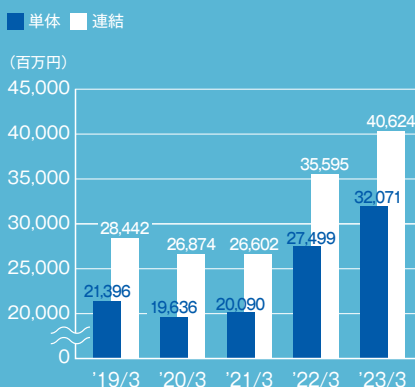
1960年代

- 1961.7 (昭和36年) 日油工業 (株) 設立
- 1961.11 (昭和36年) 千鳥工場開設
- 1966.2 (昭和41年) 油化産業 (株) 設立
- 1967.5 (昭和42年) 本社を有楽町ビルに移転

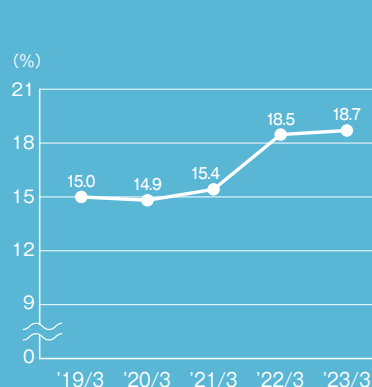
● 売上高



● 営業利益



● 売上高営業利益率(連結)



1970年代

- 1970.6 (昭和45年) 帝国火工品製造(株)と合併
- 1973.6 (昭和48年) (株)日本ダクロシヤムロック
(現NOFメタルコーティングス(株))設立

1980年代

- 1980.12 (昭和55年) 日油技研工業(株)設立
- 1983.2 (昭和58年) 筑波研究所開設
- 1984.9 (昭和59年) アメリカにMETAL COATINGS INTERNATIONAL INC.
(現NOF METAL COATINGS NORTH AMERICA INC.)設立
同社はフランスのDACRALS.A.
(現NOF METAL COATINGS EUROPE S.A.)を同時に子会社化
- 1988.12 (昭和63年) 米国にNOF AMERICA CORPORATION設立

1990年代

- 1991.1 (平成3年) ドイツに現地法人Nippon Oil & Fats GmbH設立
- 1992.10 (平成4年) 神岡試験場(現神岡出張所)開設
- 1994.7 (平成6年) Nippon Oil & Fats GmbHを発展的解消し、
ベルギーにNOF EUROPE N.V.設立
- 1994.11 (平成6年) 本社を恵比寿ガーデンプレイスタワーに移転
- 1995.11 (平成7年) インドネシアにPT.NOF MAS CHEMICAL INDUSTRIES設立
- 1996.2 (平成8年) (株)ジャベックス設立
- 1997.12 (平成9年) 種子島事業所開設
- 1999.10 (平成11年) 日本工機(株)を株式取得により子会社化
- 1999.12 (平成11年) ライフサイエンス事業部発足

2000年代

- 2001.10 (平成13年) DDS事業開発部発足
- 2004.4 (平成16年) (株)タセトの全株式を神鋼タセト(株)に売却
- 2004.6 (平成16年) 大師工場開設
- 2004.10 (平成16年) 中国に常熟日油化工有限公司設立
- 2004.10 (平成16年) ニチユ物流(株)設立
- 2005.3 (平成17年) 日本油脂BASFコーティングス(株)の
全株式をBASF Coatings AGに売却
- 2005.7 (平成17年) DDS工場開設
- 2006.6 (平成18年) 防錆部門発足
- 2007.10 (平成19年) 社名を日油(株)に変更
- 2009.4 (平成21年) 油化産業(株)が
ニチユソリューション(株)を吸収合併

2010年代

- 2010.9 (平成22年) 日油技研工業(株)を
株式交換により完全子会社化
- 2012.7 (平成24年) 筑波研究所を筑波研究センターに改編
- 2014.11 (平成26年) NOF EUROPE (BELGIUM) N.V.を
ドイツに移転し、NOF EUROPE GmbH設立

2020年代

- 2023.4 (令和5年) 油化事業部と化成事業部を統合して
機能材料事業部発足
食品事業部を機能食品事業部に改称
ライフサイエンス事業部とDDS事業部を
統合してライフサイエンス事業部発足
- 2024.4 (令和6年) 日本工機(株)が
北海道日油(株)を吸収合併

OUR CSR

CSRの取り組み

バイオから宇宙まで幅広い分野で日油グループのシナジーを発揮し、人と社会に貢献する革新的価値を創造してまいります。

日油グループは、「バイオから宇宙まで幅広い分野で新しい価値を創造し、人と社会に貢献する」という経営理念そのものが、事業活動におけるCSRであると考えています。「組織統治」「個の尊重」「RC(レスポンシブル・ケア)活動」「社会との共生」をCSR活動の基盤として、すべてのステークホルダー及び社会との共通価値最大化を進めます。

CSR基本方針

私たちは、企業の社会的責任を果たし、持続可能な事業活動を行います。

1 私たちは、一人ひとりが高い企業倫理に基づいて行動します。

2 私たちは、人権を尊重し、多様な人材の活躍を支援します。

3 私たちは、5つの安全を柱にレスポンシブル・ケア活動を推進します。

4 私たちは、あらゆるステークホルダーのみなさまの関心に配慮し活動します。

5 私たちは、地域社会のみなさまとともに、社会貢献活動を行います。



レスポンシブル・ケア[®]

レスポンシブル・ケア (責任ある配慮)

1985年、カナダから始まった化学品に関する安全確保のための自主管理活動。化学物質にかかわる研究開発、製造、使用、廃棄に至る全サイクルにわたって環境保護、安全と健康が確保されるように責任をもって配慮することです。

日油グループの環境対応型製品

生分解性に優れた アスファルト合材付着防止剤

道路工事では、トラックの荷台やプラント設備内のホッパー等にアスファルト合材が付着するため、付着防止剤として石油系溶剤などが使用されてきました。しかし、従来の付着防止剤は、土壌汚染や水質汚濁など環境に悪影響を及ぼしてきました。『アスファラブ®』は天然油脂を原料にしているため生分解性に優れた製品として環境保全に貢献しています。

古紙再生用添加剤

古紙原料には、接着剤などの粘着物質をはじめ多くの異物が含まれており、再生紙製造時の作業効率低下や、製品の品質に影響を与えています。古紙を溶解する際に使用される離解促進剤『ピオレックス®』や、異物の除去に使用されるピッチコントロール剤『ディタック®』などはこれらの問題点を解決し、古紙の利用を促進します。

ディタックはSolenis Technologies Cayman, L. P. の登録商標です。

塩化物を含まない凍結防止剤

寒冷地の道路に使用される環境配慮型凍結防止剤『カマグ®』は、塩化物を含まない酢酸系の薬剤であり、従来のものと違い塩害の心配がありません。

凍結防止剤自動散布装置『オートカマグ®JET』は、『カマグ®』をセンサー式の自動散布によって雪氷路面へ供給するシステム。ソーラー式駆動による稼働や、遠隔監視・操作を用いた路面管理も可能で、環境保全と道路安全に貢献しています。

オゾン層を破壊しない 代替フロン用冷凍機油

エアコンや冷蔵庫に用いる冷媒は、オゾン層を破壊しない代替フロンに切り替えられています。環境対応型冷凍機油は、代替フロンとの相溶性を高め、熱安定性、電気絶縁性等を改善すると共に、冷凍機油を低粘度化して省エネルギーを実現しています。近年、冷媒は地球温暖化係数が小さいことが要求されています。日油では、地球温暖化係数の低い冷媒用の冷凍機油にも対応しています。

リサイクル可能な加硫ゴム代替材

耐熱性や耐油性などの特性が必要な自動車部品やシール材には、加硫ゴムが大量に用いられていますが、加硫ゴムは、一度成形すると二度と溶融しないのでリサイクルすることができません。それに対して『ノフアロイ®TZシリーズ』は繰り返し加熱溶融してリサイクルすることが可能であり、加硫ゴムからの代替として、幅広く利用されています。

水系クロムフリー防錆処理剤

『ジオメット®』はクロム化合物を含まない水系防錆処理剤です。工程上もその皮膜中にもクロム化合物を一切使用していないので、欧州のELV規制及びRoHS指令にも適合しており、自然環境や作業環境にも優しい水系防錆処理剤です。世界のどの地域でもジオメット®による防錆処理をご利用いただけるように万全の体制を敷いているため、世界の自動車メーカーで採用されています。

ジオメットはNOF METAL COATINGS NORTH AMERICA INC.の登録商標です。



詳しいCSR情報(統合報告書、ESGデータブック等)は当社HPをご覧ください。

<https://www.nof.co.jp/csr>



NOF CORPORATION



ホームページアドレス
<https://www.nof.co.jp>

当社の社章、名称およびコーポレートスローガンは日油株式会社の登録商標です。
本資料に記載されている商品名は特段の表示がない限り
日油株式会社の登録商標または商標です。

2020年 4月 作成
2024年 4月 改訂